

プロポフォール静注およびミダゾラムの出荷調整について

2021年5月26日

プロポフォール製剤およびミダゾラムの需要が大幅に増えており、出荷調整がされております。現在、販売各社に状況と今後の見通しについての見解を求めているところです。これらの薬剤の代替薬が使用できる全身麻酔では揮発性麻酔薬の使用を考慮するなどのご協力をお願いいたします。また、鎮静法については代替薬の使用が限られており、対応が難しいと考えられます。状況に応じて使用量の適正化など配慮していただけますようお願いいたします。今後、情報は随時、公開していく予定です。先生方のご理解、ご協力をお願いいたします。

続報

2021年5月27日

当学会からの情報提供依頼に対し、サンド株式会社および丸石製薬株式会社から回答をいただきました。新型コロナウイルス感染症患者の人工呼吸管理を必要とする重症患者の増加による鎮静薬の世界的需要の増大により需要が追いつかない状態である。製造メーカーは増産をしているが出荷調整の解除の見込みはまだ立たないというのが現状です。情報が更新されましたら、逐次会員の皆様にはお伝えいたします。現在の状況をご理解いただきご協力をお願いいたします。

一般社団法人日本歯科麻酔科学会 理事長 飯島毅彦